

大和郡山 防災ニュース 2.3月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、動きや情報を提供します。

～メールが使えない方の避難対策に！～ 「防災情報電話配信サービス」 の登録をお願いします！

台風や集中豪雨によって洪水・浸水の危険性が高まったとき、暴風による被害が予測されるとき、市から「避難準備・高齢者避難開始情報」(レベル3)や「避難勧告」「避難指示」(レベル4)等の避難情報を緊急速報メール(エリアメール)や市ホームページでお知らせして、公民館や小中学校など市指定避難所への避難を促しています。

しかし、インターネット環境がない高齢者・要支援者の方が、まだ少なからずおられることから、市では、これら避難情報を音声に変換してご自宅のお電話に一斉送信する「防災情報電話配信サービス」を行っております。このサービスのご利用には、ご登録が必要です。ご希望の方は市民安全課までお問い合わせください。

さて、このサービスを開始してから1年近く経ちますが、ご登録数は未だ数十件に留まっています。3年前の全市避難訓練でエリアメールを発信した際、メールが使えない多くの方からのご意見が、このサービスを始めるきっかけでした。



そこでみなさんには、メールが使えないような高齢者の方をご存じのご近隣の方や介護関係のみなさんにおかれましては、ぜひご本人にこのサービスに登録するようにお勧めいただけませんか！いざという時、高齢者の方の速やかな避難行動を可能とし、命を守るため、何とぞよろしく申し上げます。

市内のAED設置！

現在、36の公共施設 + 17店のコンビニに設置しています！

心臓突然死は、心臓に既往症がない方であっても、いつでも誰にでも起こる可能性があるそうです。スポーツの最中や脱水症状になったとき、栄養障害・腎機能障害の方、打撲などのショックを受けたときなどで倒れて意識を失ったとき、心臓が心室細動という不整脈を起こしている可能性があります。心室細動を起こすと、体に血液が回らなくなり、1分経過するごとに約10%、助か

る確率が減っていくといわれており、救急車が現場に到着するのを待っていたのでは助かる確率が低くなります。

そのような場合、すぐに胸骨圧迫(心臓マッサージ)を始めて、体に少しでも血液を回す活動を始めてください。また、近くに、AED(自動体外式除細動器)がある場合は、その使用も併せてお願いします。AEDは、けいれんして血液を流すポンプ機能を失った状態＝心室細動、になった心臓に電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。電源を入れると音声で使用方法が流れますので、その指示に従って使ってください。



市では、市内36の公共施設に加えて、17店舗のコンビニに、このAEDを設置しています。(下表をご覧ください。)市内でもこの2年間で3件の使用実績が報告されています。いざというときの救命処置にできるだけご協力くださいますようお願いいたします。

市のAED設置箇所

- 市内の全ての市立小学校、中学校
- 三の丸会館、南部公民館、昭和・治道・平和・片桐各地区公民館
- 金魚スクエア(総合公園多目的体育館)
- DMGMORIやまと郡山城ホール
- 市民交流館
- 矢田コミュニティー会館
- 額田部運動公園施設
- 社会福社会館、ゆたんぽ(老人福祉センター)
- 市内ファミリーマート全店(13店舗)
- セブンイレブン4店舗 (近鉄郡山駅前店、大和郡山今国府町店、大和郡山九条町、大和郡山小林町西)



編集後記

1月末に、市内の255の自治会長様に、「貴自治会の自主防災組織ご登録について」もしくは「災害時避難行動要支援者名簿の活用について」を発送しました。市へは、お問い合わせの他、何件かの自治会からはご登録や名簿の協定締結に来ていただいています。会長様には地域でのお取りまとめ等お手数をおかけしますが、いざという時のために、何とぞよろしく申し上げます。

ニュースは、市民安全課、市内の各支所、矢田コミュニティー会館、南部公民館で配布しています。また、市のHPでもご覧になれます。

大和郡山防災ニュース 🔍 検索

消防団のニュースは、『大和郡山市消防団へようこそ!』をご覧ください。

大和郡山市消防団へようこそ 🔍 検索

発行人 市役所市民安全課